

お名前	中 森 アサオ (なかもり あさお)	
(年 齢) 74 歳	(所属党派) 無所属	
連絡先	電 話	090-1152-4852
	Fax	072-633-4851
	E-mail	kennboushou@gmail.com
WEBサイト	<a href="http://nakamori-asao.sblo.jp">http://nakamori-asao.sblo.jp</a>	

【茨木市議会議員選挙にあたっての立候補予定者への公開質問内容】

(ご回答の要領…①各質問に記述の要領により、ご回答をお願いします。

②ご意見等がある場合は、自由記述欄あるいは2枚目の余白部分にご記入ください。

質問(1)：「茨木市議会基本条例」について、どのように考えられますか(?)。

〔(A)・(B)・(C)のどれか、該当する□内に✓をご記入ください。〕

(A)  議会の改革・活性化を図るにふさわしい条例である。

(自由記述： )

(B)  議会の改革・活性化には、さらに検討すべき点がある。

(自由記述： )

(C)  本市議会にとってふさわしい条例でない。

(自由記述： )

質問(2)：茨木市議会活動・運営は、市民の期待に答えていると考えられますか(?)。

案内文で触れている「みえる議会」・「わかる議会」・「いかす議会」について、市民の視点では、次のような姿が望まれますが、それぞれに関し、どのように評価されているでしょうか(?)。

「みえる議会」…茨木市議会の実態を知り、議員活動や議会運営への関心を高められるよう、広報の充実などにより、市民に開かれ、身近な議会であること。

「わかる議会」…議会の存在意義や実績を理解し、問題意識を深められるよう、多様な対話機会の設定などにより、市民に説明責任がなされ、信頼される議会であること。

「いかす議会」…市民が責務を自覚するなか、QOL(生活の質)が向上できるよう、議会制度における参画の拡充・活用により、市民が参加・協働のできる議会であること。

〔それぞれの実現度を5段階(※)で評価のうえ、[ ]内に該当する段階のマークをご記入ください。〕

(※)5段階：充分実現している=[◎]、実現できている=[○]、検討すべき点がある=[△]、あまり実現していない=[×]、評価できない=[-]

「みえる議会」について … [×] (自由記述： )

「わかる議会」について … [×] (自由記述： )

「いかす議会」について … [×] (自由記述： )

質問(3)：議員活動にあたっては、どの点を重視されますか(?)。

〔以下に記載の10項目のうち、特に重視される点を5つ選択し、該当する□内に✓をご記入ください。〕

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 地元住民の要望・意見を聞く活動            | <input type="checkbox"/> 所属会派中心の合意形成に努める活動           |
| <input type="checkbox"/> 行政運営を監視・評価する活動             | <input checked="" type="checkbox"/> 議員間の自由な討論を充実する活動 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 市民に議会活動の報告をする活動 | <input type="checkbox"/> 市民全体の福祉向上を目指す活動             |
| <input checked="" type="checkbox"/> 自らの資質向上に努める活動   | <input type="checkbox"/> 議会の改革・活性化を図る活動              |
- 市民全体の奉仕者としてふさわしい活動（私の前回のポスター代は15万円台で満足の仕上がりでした。今回も同額をめざします。広報の版下製作代など本来候補者が負担すべきお金を込めて選管に提出したとしたら、市民全体の奉仕者として失格だと考えています。）
- 本市の現在及び将来を見据えての活動（秋の川端通り、さくら通りが私の茨木の誇りです。ハードであれ、ソフトであれ、このような何十年も市民が誇れる施策を市長、議員が力を合わせてつくりあげたいです。）

◆【立候補されるにあたってのご決意や前掲質問に関するご意見等をご記入ください。】

私は、小学校を東京→大津→茨木と転校しました。それもあって、自分の頭で考え行動する癖がつかしました。同時に子どもの時から命令的な人間や組織は受け入れることができなかつた。

私が74年の人生を振り返る時、最も充実していたのは、授業中に先輩が私を呼び出し、茨木高校の生徒会長への立候補を勧めに来た時から始まった半年間でした。

3回目の市議選挙の準備をしている現在は、当時に匹敵する良い時を過ごしているような気がします。投票が終わった後に、私の人間像が少しでも成長していたら幸せです。

以上